



目標の達成度を 把握するための指標

5つの目標の達成度を把握するため、20の指標を位置付けました。

目標①

「安全」

安全な水の安定給水に努めます

目標②

「安心」

災害に強い水道づくりを進めます

目標③

「環境」

環境への負荷の少ない水道を目指します

目標④

「サービス」

使用者に信頼される事業を展開します

目標⑤

「経営」

効率的で安定した事業経営を確保します

- 1** 水道法による水質基準を順守し、水質の向上に努めます。
- 2** 年間配水量に対する有効水量の割合を97%に高めます。
- 3** 寺竹配水場の建設を平成29年度までに実施します。
- 4** 鍵山浄水場の自己水確保率20%を目指します。

- 1** 扇町屋配水場の耐震化工事を平成24年度までに実施します。
- 2** 送水管の耐震化率100%を目指します。
- 3** 重要幹線となる配水管の耐震化率を15%に高めます。
- 4** 応急給水に必要な資機材の購入や定期的な防災訓練を実施します。

- 1** 上流自治体等と連携し、入間川の水環境を守る取り組みを行います。
- 2** 净水場や配水場等の省エネルギーに配慮した運転に努めます。
- 3** 配水区域を再編成し、配水能力の均衡化による効率的な配水を進めます。
- 4** 環境負荷の低減や環境に配慮した事業活動に取り組みます。

- 1** 口座振替利用率の向上に努めます。
- 2** 使用者ニーズを把握するため、定期的にアンケート調査を実施します。
- 3** 水道料金の対象となる有収率95%を目指します。
- 4** 水道水の安全性やおいしさを伝えるため、効果的な情報発信に努めます。

- 1** 施設の維持管理や更新の時代に対応できる組織体制を整備します。
- 2** 事業の収益性を見る経常収支比率100%以上を維持します。
- 3** 経営状況の健全性を示す料金回収率100%を目指します。
- 4** 職員の資質や組織力を高める取り組みを積極的に推進します。